

SS探究基礎A・Bで特別講義を開催

- 1 目的 奈良先端科学技術大学院大学の教授を招聘し、大学院で実際に研究を進める上で大切にされていることや、主体的に考え取り組む姿勢や態度とはどのようなことであるか等を学び、科学への理解を深めると共に、探究的なものの見方、考え方を醸成する。
- 2 日時 令和5年5月16日(火)～令和5年5月22日(月)
各学級連続する2時間を設定
- 3 場所 奈良県立奈良北高等学校 理科大実験室(3F)
- 4 講師 奈良先端科学技術大学院大学 教授 金谷 重彦 先生
- 5 講義内容

1時間目	・はじめに	2時間目	・ちょっとデータサイエンス
------	-------	------	---------------

・研究の仕方、教えます！



(生徒の感想より)

- ・今回の授業で、探究について知ることができた。そして、私はこれからの探究にとっても興味を持つことができた。自分が疑問に思った事を調べて、充実した3年間にしていきたいと思った。私は情報や数理が好きだったのでこれからの授業がとても楽しみ。
- ・大学の先生から貴重な話が聞けて良かったと思う。

内容も少しとっつきやすいものからになっていて、緊張がほどけた。色々な内容を班で話し合いながら進めていくことができたので、考えが止まってしまうことがあまりなくて嬉しかった。

- ・図やグラフから読み取ることは難しかったけれど、1つのグラフからあらゆる情報が得られることは面白いと思った。金谷先生の授業はとてもわかりやすかったです。
- ・講義の内容は少々難しいものではあったけれど、わかりやすく講義をしてもらえて良かったです。班での話し合いの時も、1つの図やグラフだけでいろんな意見が出てきて、そういう考え方もあるのかと思ってしまう興味深い意見もあり、とても面白かった。自分で考えて意見を言うことが苦手な自分でも、いろんな考えが出てきました。
- ・SS探究基礎で、自分がこれからどのようなところに目をつけて研究すれば良いのかや、その身近な例をあげて私たちに考えさせてくださったのが良かったです。